

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 新潟県三条市立長沢小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 04「まちの色・いろいろ(ながさわの春夏秋冬・まちの色)」
単元名 (全時間)	しただのたからもの探索隊 (全30時間)
学習のねらい	○長沢・下田地域の特徴的なものに注目して記録し、さまざまな資料にまとめる活動を通して、自分のふるさと長沢そして下田地域に愛着と誇りをもつ児童を育成する。
学習内容	1 長沢・下田地域で、自分たちが自慢できるものを見付け、映像や新聞にまとめることができる。(8h) 2 自分たちの映像や新聞を活用し、保護者や地域の方に発信する。(10h) 3 自分たちがまとめた映像や新聞を活用して、ペア校(大浦小)との「総合発表会」で発表する。(6h) 4 下田地域商工会と連携して、下田のたからものマップづくりに挑戦する。(6h)
参考資料	○ただ観光マップ、下田通信、各種観光パンフレット(ヒメサユリの小径・白鳥の郷公苑・八木ヶ鼻オートキャンプ場等)
準備品	○下田の地図、長沢の各地域の地図、デジカメ(SD付)6台、探検バック、 ・模造紙、プロッキー、社会科の教科書、わたしたちのまち三条(副読本)、 ・わたしたちのまち下田(市町村合併前の副読本)、越後下田の昔話(民話集)
実施場所等	○長沢小学校、学区内、下田福祉施設(ピュアハウス・ケアハウスいっぶく等)

学習の流れ(3・4/30)

時間	学習活動	教師の指導	評価
導入 (10)	○校外学習のねらいと安全のための約束を確認する。 ①色チーム ②形チーム ③名前チーム ④場所チーム ⑤自然チーム ⑥建物チーム	・全部を探そうとするのではなく自分たちが求めているものを多く探すように指示する。 ・級外職員やSA(スクールアシスタント)、保護者の方に協力を求め、安全第一に実施する。	★探したいものが理解でき、進んで探している。 (発言・メモ)
展開 (70)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">                     しただのたからものをたくさんさがそう。                 </div> ○出かける方面を確認する。 ・ここに工場があったよ。 ・呉服店の看板は大きいよ。 ・保育所はお花がいっぱい。	・各班に地図を用意する。 ・学校と出掛ける方面が、一枚の地図で分かるようにする。 ・学校から近い順に見学できるように事前にチェックしてから出掛ける。	★安全に気を付けて、班のみんなと協力して見学場所を移動している。 (行動・発言)

	<p>○班のみんなで相談しながら地図とこれまでの経験を生かして、たからものをさがす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シールをはろう。</li> <li>・付せんでたからものの特徴を書こう。</li> <li>・印を付けよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで確認しながらシールや付せんを貼るように指導する。</li> <li>・自分たちの言葉で、分かりやすく表現するように指導する。</li> <li>・学校に戻ってから思い出せるように記録するように指導する。</li> <li>・選んだたからものが、他のグループと同じでも構わないことを確認する。</li> <li>・できるだけたくさんのたからものを探してくるよう指導する。</li> </ul>	<p>★自分なりの考えをもって、たからものを地図に書いている。</p> <p>(メモ・地図)</p>
<p>まとめ (10)</p>	<p>○学校に戻ったら、たからものと番号を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのたからものが一番印象に残ったかを発表し合う。</li> <li>・ただの特徴(下田特産)が出ているたからものはどれかを話し合う。</li> <li>・撮り忘れたたからものはなにかを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たからものを確認し、自分なりの意見を述べる。</li> <li>・次回へ向けての意欲を喚起する。</li> </ul>	<p>★調べてきたことをもとに、自分なりの考えをもち、発言している。</p> <p>(メモ・発言)</p> <p>★次回の探検の意欲をもつ。</p> <p>(メモ・発言)</p>

<留意点>

- ① 児童の興味・関心やこれまでの生活経験を大切に、発見したものを大切にする。
- ② 発見したたからものを取り合うのではなく、同じ意見の人がいることを喜びと感じられるように支援する。
- ③ 地域のさまざまなひと・もの・ことを大事にしていこうという気持ちが芽生えるような活動を考え、活動を工夫していく。

② 事業実施報告書詳細

学校名 新潟県三条市立長沢小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
8	3年教室 長沢地域 下田地域	○長沢・下田地域で、自分たちが自慢できるものを見付け、たからものとして映像や新聞にまとめる。		○自分たちが見つけたものを、他の班の人もたからものとして選んでいた。そのことは喜びにつながった。
10	3年教室 福祉施設 ↓ 参観日 (保護者)	○自分たちがまとめた映像や新聞を活用して、保護者や地域の方に発信する。 (インフルエンザ感染防止のため、発信先を保護者に変更)		○自分たちが発見したたからものを保護者の方に発表した。あまり知られていないものもあり、保護者は感心していた。
6	大浦小学校 3年教室	○自分たちがまとめた映像や新聞を活用して、ペア校(大浦小3年)との「総合発表会」で発表する。		○毎年、ペア校の児童との交流会があるので、子どもたちは楽しみにしている。今回は、自分たちの作品を発表でき満足していた。
6	多目的教室	○自分たちがまとめた映像や新聞を活用して、自分たちが見つけたたからものを2年生に紹介する。		○「自分たちが見つけたたからもの」を紹介するだけでなく、学習する楽しさや自身の成長を伝えることができた。

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

- 児童が、地元の「長沢・下田地域を好きになる」ことをベースに活動を工夫した。
- 自分たちが調べたことを他の人に発表したいという気持ちを大事に活動を計画した。
- デジタルカメラを有効に活用して、今までよりも分かりやすい新聞を作ることを考えた。
- 探す喜び・発見した喜び・まとめる喜び・人に伝える喜びを大切に活動を展開した。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

- どうしても学校外に出る活動を設定する必要がある。その場合、以下の課題解決が必要。
  - ①安全面への配慮
  - ②時間の確保（活動+まとめ+事前のアポ・事後のお礼も）
  - ③交通手段の確保
  - ④人的確保
- インフルエンザ感染や新型コロナウイルス感染防止のため、年度後半は計画の大幅変更を余儀なくされた。

#### (3) 児童の反応

- とても活動的な児童が多かったので、自分たちでたからものを探す活動はとても楽しそうだった。おかげで、集団行動における集合や話の聞き方、校外学習時の交通安全等、基本的なルールの徹底に大いに役立った。
- 自ら調べたたからものを相手に伝えたいという気持ちを高めたことで、互いの得意なことを生かして、グループで発表準備をする姿が見られた。また、大勢の前で堂々と発表する姿も見られた。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- 校外学習を実施するには、安全面など配慮すべき点が多い。当校のような1学年1クラスの学校で実施するには、級外職員や地域コーディネーターの協力が不可欠である。担任は、地域の情報に詳しい方とのコンタクトを丁寧にとっていたので、有意義な活動ができた。コミュニティ・スクール本格実施に伴い、CSディレクターの有効活用とこれまで以上の学校の教育活動のPRが重要と考える。

#### (5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

- デジタルカメラを有効活用して発表資料を作ることができた。自身の手で写真を撮り、撮った写真を発表の資料として活用することは3年生の段階では適切だった。今後、プレゼンテーションソフトの利用やホームページ作成など、デジタル機器を活用した情報発信に活動を発展させたい。それと同時に、情報モラルの指導内容を見直し、活動の中で実践できるような指導を工夫する必要がある。
- 日々ICTの技術は目覚ましく進歩している。情報機器を教育の現場でどう活用していくか、ソフト、ハードの両面での職員研修が必要不可欠である。